

2016年3月6日

日本広告学会 関西部会 会員各位

日本広告学会関西部会 2015 学会年度「広告研究助成金」の募集

関西部会運営委員長代行 伊吹勇亮

〒603-8555 京都市北区上賀茂本山 京都産業大学 経営学部

メールアドレス：jaa.kansaibukai@gmail.com

募集趣旨

- ・日本広告学会における広告研究の活性化、とりわけ関西部会所属会員の研究の活性化を目的として助成する制度です。
- ・会員の納めた会費を原資とする「研究助成」ですから、その趣旨に沿って部会研究会での報告と『広告科学』への投稿を前提とした研究をお願いします。

募集要項

- ・広告に関する研究を募ります。
- ・広告研究へのアプローチ方法は問いません。マーケティング、社会学、心理学、人文学、さらに学際研究、その他を含みます。
- ・1件につき10万円以内。
- ・成果を助成決定から原則1年間の研究期間終了後、関西部会で報告してください。
- ・関西部会報告後、論文化して、『広告科学』へ投稿してください。(部会報告、及び『広告科学』投稿後の研究内容・成果の活用は自由です。それ以前の活用はご遠慮ください)
- ・助成金の用途は自由。領収書などの提出には及びません。
- ・応募多数の場合、大学院生をはじめ、若手研究者を優先します。

応募手続き

- ・2016年3月31日までに、A4一頁程度の申込書をメールまたは郵送でご提出ください。
- ・書式は自由。ただし、次の項目は必ず盛り込んでください。「氏名*」「満年齢*」「所属*(大学、企業など)」「研究題目(タイトル)」「研究内容詳細」「関西部会での報告予定年月」「助成希望金額」。
- ・共同研究の場合、*印の項目は全員分をご記載ください。

指定課題：関西広告史（業界団体発展史）

- ・今年度は指定課題での募集も同時に行います。指定課題は1件のみの採択とします。課題があらかじめ決まっている以外は上記募集要項・応募手続きの通りにて募集します。
- ・今年度は「関西広告史（業界団体発展史）」に関する研究を指定課題とします。運営委員長在任中に志半ばで急逝された故・妹尾俊之先生のご遺志でもある「関西における広告（研究）の発展」を解明する取り組みとして、特に今年度は業界団体の発展に着目した研究を期待します。
- ・応募にあたっては指定課題研究であることを申込書に明記してください。応募多数の場合、指定課題研究を優先します。

採否決定

- ・選考委員会で検討のうえ、2016年4月中旬をメドに採否を決定します。

以上